

球美だより (会報)

発行 社団法人久米島町観光協会
沖縄県島尻郡久米島町字仲泊 962-2
TEL 098-896-7010
FAX 098-896-7075

第 33 号
発行日 平成 24 年 11 月 29 日

◆ハワイアンフェスティバル盛會に終了

毎年、多くの方の参加により、盛大なイベントとなっているハワイアンフェスティバル。今年も「サイプレスリゾート久米島」(1日目)、「リゾートホテル久米アイランド」(2日目)にて開催され、県内外のフラ愛好家 200 名余りが参加し、前日から悪天候が心配されたものの、無事開催され、参加者には大変喜ばれました。

[2012 年 9 月 21 日・22 日開催]



◆オープンウォータースイム大会開催

10月20日(土)と21日(日)に、160名近くの関係者が集まり、第2回沖縄久米島オープンウォータースイムレースを開催致しました。前日には歓迎レセプションを開催し、リラックスした雰囲気当日を迎えることが出来ました。レース当日は肌寒いコンディションとなりましたが、無事レースを終えることができました。競技会場は奥武島で、参加した皆様に久米島の綺麗な碧い海と景色を堪能していただけたことと思います。



◆東日本キャラバン・西日本キャラバン

去った10月29日～31日の間、東日本地区キャラバンには7名が参加し、主要旅行社(名古屋8社・東京15社)を訪問し、次年度(平成25年度)上期の「球美ブック」キャンペーン企画やパークゴルフ場現況及び新年度イベントのプレゼンテーションを実施しました。新年度の春夏の観光入域を大きく左右する重要な活動です。

各旅行社では資料に基づき、参加者全員でそれぞれ業務を分担して説明し、久米島の次年度の誘客に繋がるようにプレゼンを展開しました。主要旅行社の本社が首都圏にあり、旅行商品の造成の大半が東京で企画され、これを、関東・東北での各店舗で販売し送客します。夏場に多い観光ですが、過去3年連続で前年度を下回り、観光シーズンの夏でも、厳しい状況にあります。

同様に、西日本地区キャラバンは11月5日(月)～9日(金)の間、6名が参加し福岡・広島・岡山・大阪と30社近く訪問し、東日本地区同様にプレゼンテーションを展開して参りました。

今回の実施に際し、前回同様名古屋便・福岡・大阪の航空券に特別なるご協賛を賜りました日本トランスオーシャン航空(株)・琉球エアコミューター(株)様には紙面にて厚くお礼申し上げます。



◆パークゴルフオープンに向けて北海道へのキャンペーン

現在、儀間漁港隣りで造成中の「久米島シーサイドパークゴルフ場」による誘客キャンペーンとして北海道へ、11月上旬に道内各旅行社を訪問しました。当パークゴルフ場は来年4月オープン予定で準備が進んでおります。久米島をテーマとした4コースがあり、それぞれ、「ハテナ浜コース」・「タチジャミコース」・「ガラサー山コース」・「ミーフガーコース」と、コース内に各名称にちなんだバンカーや障害物が仕掛けられ、各コース9ホール、計36ホールの充実した設計となっています。今後、こうしたスポーツ施設等を活用した誘客にも励む所存であります。

◆沖縄離島体験交流促進事業

沖縄県の事業により、与那原東小学校 88 名（7月）、知念小学校 37 名（11月）、計2校の生徒を久米島に迎え、海ぶどうや紅芋の収穫体験、久米島紬の染め織り体験、久米島ホテル館を利用した自然体験、各家庭でのホームビジットなど久米島ならではの体験をして頂きました。この事業を通し、多くの方々へ久米島をPRできただけでなく、久米島における修学旅行の可能性を探ることもできました。今後は、今回の経験をもとに、久米島でしか体験できないようなプログラムの造成に励みたいと思っております。



この度は、ご協力いただきました関係者の方々、地域の皆様には厚く御礼申し上げますとともに、今後とも皆様のご支援・ご指導をお願い申し上げます。（大村）

◆『ゆるキャラ大作戦』優秀作品5点決定！

去る11月11日イーブ情報プラザで「ゆるキャラ」の優秀作品5点を選ぶ審査が行われました。審査員は観光協会事務局長、島内青年部5団体の部長、島内有識者、観光レディなど16名。選ばれた5点は以下のとおりです。この5点の中から久米島のマスコットキャラクター（ゆるキャラ）を12月9日（日）産業まつり会場にて島の皆さんに投票して頂き、即日開票のうえ、最優秀賞を決定致します。

皆様もどうぞ産業まつり会場にて久米島にふさわしい「ゆるキャラ」を投票して下さい。（青年部より）

<p>エントリー NO12</p> <p>久米島ボタルの元気な男の子！大好物はみそクッキーとドラゴンフルーツ。飛び立つときや興奮すると、羽根が大きくなる。お気に入りの久米島紬を着て、毎日島中を飛び回る！</p>	<p>エントリー NO23</p> <p>クメジマホテルをイメージしました。元気に久米島紬の着物で、くめくれない色付け。久米島をアピールします。</p>	<p>エントリー NO102</p> <p>久米島ほたるをイメージしました。おしりはハートの形で光ります。とべます。おなかの久米島マーク(オリジナル)は、本人のお気に入りです。</p>	<p>エントリー NO134</p> <p>クメジマホテルをモチーフに青い空とエメラルドグリーン、白い砂浜、久米島紅や久米島紬など観光目玉を詰め込みました。両手広げて久米島をアピールする可愛いキャラクターです。</p>	<p>エントリー NO285</p> <p>頭には、はての浜のイメージの入った笠と久米島町の花のクメジマツツジがあり、体は久米島のサンゴ礁のデザインが入ったキャラクター。</p>

◆久米島観光大使田中律子「球美の海を語る」

11月10日(土)に、豊かな海とサンゴの保護目的のNPO法人アクアプラネット理事長であり女優の田中律子氏による、講演会を開催しました。9日(金)には久米島のダイビングショップの方々と久米島の海に潜ってサンゴ観察をし、10日の午前中には「親子でグラスボートに乗りサンゴの見学会」を実施し、20名定員いっぱい参加者がありました。

講演会は、具志川農村改善センターにて行われ、海の大切さ、サンゴの大切さについて講話して頂きました。

多くの方に、守るべき久米島の自然について考えていただく機会となったことと思います。この度、ご協力いただきました関係者の皆様、また、来島して下さいました田中律子さんと関係者の皆様、誠にありがとうございました。



◆球美だより第33号(7月～11月)発行について

平素より、会員の皆様よりご支援頂いておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、去る2012年7月から10月にかけて、当事務局では人員不足の中、事務所移転や各種イベント対応に追われ、皆様のご協力を頂きながらも本会報を発行するに至りませんでしたことを、お詫び申し上げますとともに、ご理解を頂きたく存じ上げる次第であります。

つきましては、2012年7月から現在に至るまでの行事等をピックアップし、本誌の内容とさせて頂きました。

★久米島町観光入域者数【平成24年6月～10月】★

※過去の統計は、観光協会HPで確認できます。

	入域数			観光入域数	前年同月 観光入域数(人)	前年同月比 (%)
	海路	空路	計			
6月	1,384	8,873	10,257	7,621	7,638	99.8
7月	2,305	那覇→ 9,588 東京→ 1,278	13,171	10,273	9,500	108.1
8月	3,332	那覇→ 9,924 東京→ 2,703	15,959	13,246	13,483	98.2
9月	1,881	9,704	11,585	9,164	9,507	96.4
10月	2,031	9,377	11,408	6,286	6,474	97.1
[H24年度累計] H24.4～H24.10	14,625	67,013	81,638	55,765	55,313	100.8

◆「球美だより」(本誌)記事の募集; 会員の皆様からの活動情報等の記事を募集します。毎月15日までに事務局宛へ記事を投稿下さい。記事の内容は、事業所のボランティア活動、飲食店のフェア、ホテルのイベントなど自由です。但し、内容が相応しくないと事務局が判断した場合は掲載を見送らせて頂きますので、ご了承下さい。